

2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月12日

上場会社名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6249 URL <https://www.gamecard-joyco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蒔田 穂高
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 吉川 実 (TEL) 03-6803-0301
 定時株主総会開催予定日 2020年6月18日 配当支払開始予定日 2020年6月19日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月18日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	16,561	△4.7	2,036	△15.9	2,027	△16.2	1,225	△14.3
2019年3月期	17,375	2.6	2,423	△32.6	2,419	△32.7	1,429	△38.3

(注) 包括利益 2020年3月期 1,111百万円(△23.9%) 2019年3月期 1,459百万円(△37.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	87.32	—	3.0	4.1	12.3
2019年3月期	100.25	—	3.6	4.9	13.9

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	48,511	40,612	83.7	2,919.10
2019年3月期	50,197	40,453	80.6	2,836.27

(参考) 自己資本 2020年3月期 40,612百万円 2019年3月期 40,453百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	789	3,346	△1,049	18,249
2019年3月期	1,952	△240	△654	15,163

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00	499	34.9	1.2
2020年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00	486	40.1	1.2
2021年3月期(予想)	—	17.50	—	17.50	35.00		—	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	12,000	△27.5	400	△80.4	400	△80.3	0	△100.0	0.00

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	14,263,000株	2019年3月期	14,263,000株
2020年3月期	350,151株	2019年3月期	121株
2020年3月期	14,037,190株	2019年3月期	14,262,879株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	2,383	54.7	1,683	96.2	1,683	96.2	90	△88.9
2019年3月期	1,540	104.2	857	367.3	858	365.6	813	611.9
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	6.45		—					
2019年3月期	57.03		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	37,363		37,150		99.4		2,670.21	
2019年3月期	38,218		38,011		99.5		2,665.05	

(参考) 自己資本 2020年3月期 37,150百万円 2019年3月期 38,011百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米中貿易摩擦や諸外国の地政学的リスクに加え2月に入ってから新型コロナウイルス感染症の拡大抑止によるロックダウンや外出自粛などにより急激に縮小致しました。また、わが国経済も消費税率の引き上げや自然災害の影響から国内需要が落ち込む中でも、雇用・所得環境の改善が続き、全体として緩やかな回復基調で推移しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、経済活動が抑制され、急激に景気下押し圧力が強まる状況となりました。

当社グループの主な顧客先であるパチンコホールにおいても、IR推進法成立に伴う「のめり込み防止対策」の検討や規則改正等に対応した遊技機への入れ替え、受動喫煙防止対策、さらには新型コロナウイルス感染症が内外経済に与える影響等により、先行き不透明な状況から周辺機器の買い控えが続きました。

このような市場環境の中、当社グループは前期から引き続き加盟店シェアの維持向上を図るため、パチンコホールの人手不足に対応する各台計数化や旧機器のリプレースの推進など積極的な営業活動を行ってまいりましたが、市場規模縮小に伴う加盟店舗数減少によるシステム使用料等の下げ止まりに歯止めがかからず、次のとおり前年を下回る経営成績となっております。

当連結会計年度における売上高は16,561百万円（前年同期比4.7%減）、営業利益は2,036百万円（前年同期比15.9%減）、経常利益は2,027百万円（前年同期比16.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,225百万円（前年同期比14.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における財政状態は以下のとおりとなっております。

(総資産)

当連結会計年度末の総資産は48,511百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,686百万円減少いたしました。

これは主に、現金及び預金が3,085百万円、投資有価証券が5,871百万円増加した一方で、有価証券が5,536百万円、供託金が4,697百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は7,898百万円となり、前連結会計年度末と比較し1,846百万円減少いたしました。

主な減少要因は、流動負債のその他(主に未払金)が528百万円、支払手形及び買掛金が292百万円、未払法人税等が258百万円、固定負債リース債務が196百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は40,612百万円となり、前連結会計年度末と比較し159百万円増加いたしました。

これは主に、利益剰余金732百万円増加した一方で、控除要因となる自己株式が458百万円増加したものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末と比べて3,085百万円増加し18,249百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは789百万円の増加(前年同期比1,163百万円の減少)となりました。主な増減要因は、税金等調整前当期純利益2,027百万円及び減価償却費683百万円の増加、売上債権の増加額765百万円及び法人税等の支払額1,383百万円の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは3,346百万円の増加(前年同期比3,587百万円の増加)となりました。主な増加要因は、有価証券の償還による収入95百万円及び供託金の返還による収入10百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは1,049百万円の減少(前年同期比395百万円の減少)となりました。主な減少要因は配当金の支払額493百万円及び自己株式の取得による支出458百万円であります。

(4) 今後の見通し

世界中で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、国や地域によってはロックダウンなどの緊急避難的対応を取らざるを得ないなど、一般生活から経済活動までが停滞・縮小する近年まれにみる大惨事となっております。わが国においても4月7日に特措法により一部地域に限って緊急事態宣言が出されたのに続き、同月16日には対象を全国に広げて不要不急の外出や営業自粛が求められたことなどにより、幅広い業種にその影響が及び足元で急速に景気が悪化し、経済が回復するまでには複数年時間を要するとの観測も出ています。

また、当社グループが属するパチンコ業界においても、昨年10月の消費税増税、のめり込み防止対策の検討や規則改正等に対応した遊技機への入れ替え、受動喫煙防止対策など多くの規制が立て続けに実施され、さらに新型コロナウイルス感染防止に向けて、パチンコホールでは当面の間の強い自主休業要請を受けることとなり、当社グループの収益にも大きな影響を及ぼす可能性もある不透明な状態となっております。

そのような状況下において、当社グループでは引き続き、加盟店シェアの維持向上を図るため、パチンコホールの人手不足に対応する各台計数化やのめりこみ防止に寄与する商品開発、テレワーク等働き方改革を推進し、収益の維持確保に努めてまいります。上述のとおり不確定要素が多く、来期の業績予想は次のとおりとなっております。

売上高12,000百万円(前年同期比4,561百万円減)、営業利益400百万円(前年同期比1,636百万円減)、経常利益400百万円(前年同期比1,627百万円減)、親会社株主に帰属する当期純利益0円(前年同期比1,225百万円減)を予想しております。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用しております。現在、当社グループの事業展開は日本国内に限定されており、また、海外市場での資金調達を予定していないことなどから、現時点においては、日本基準以外の会計基準の選択には迫られていないものと判断しており、当面は日本基準を適用する予定であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,163	13,249
受取手形及び売掛金	2,030	1,356
営業未収入金	497	412
リース投資資産	1,121	791
有価証券	21,936	16,400
供託金	8,694	3,996
商品及び製品	1,120	1,603
原材料及び貯蔵品	193	140
その他	673	489
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	46,428	38,439
固定資産		
有形固定資産		
その他	4,803	4,119
減価償却累計額	△4,470	△3,776
その他(純額)	333	343
有形固定資産合計	333	343
無形固定資産		
ソフトウェア	2,114	2,304
その他	25	69
無形固定資産合計	2,140	2,374
投資その他の資産		
投資有価証券	492	6,363
繰延税金資産	422	488
長期未収入金	—	171
その他	439	381
貸倒引当金	△59	△51
投資その他の資産合計	1,295	7,353
固定資産合計	3,769	10,071
資産合計	50,197	48,511

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,598	1,306
営業未払金	9	6
リース債務	591	397
賞与引当金	136	145
株主優待引当金	34	35
未払法人税等	643	385
カード未精算勘定	1,968	1,800
その他	1,442	853
流動負債合計	6,425	4,929
固定負債		
リース債務	696	499
役員退職慰労引当金	90	89
退職給付に係る負債	391	393
その他	2,141	1,985
固定負債合計	3,319	2,968
負債合計	9,744	7,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	5,122	5,122
利益剰余金	29,779	30,512
自己株式	△0	△458
株主資本合計	40,402	40,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51	△63
その他の包括利益累計額合計	51	△63
純資産合計	40,453	40,612
負債純資産合計	50,197	48,511

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	17,375	16,561
売上原価	9,929	9,625
売上総利益	7,446	6,936
販売費及び一般管理費	5,023	4,899
営業利益	2,423	2,036
営業外収益		
有価証券売却益	—	8
受取利息	15	12
受取配当金	16	17
貸倒引当金戻入額	4	5
貸与資産修繕収入	8	6
その他	8	2
営業外収益合計	53	51
営業外費用		
支払利息	10	7
支払保証料	43	26
中途解約違約金	—	25
その他	3	0
営業外費用合計	56	60
経常利益	2,419	2,027
税金等調整前当期純利益	2,419	2,027
法人税、住民税及び事業税	932	845
法人税等調整額	57	△43
法人税等合計	989	802
当期純利益	1,429	1,225
親会社株主に帰属する当期純利益	1,429	1,225

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,429	1,225
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	△114
その他の包括利益合計	30	△114
包括利益	1,459	1,111
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,459	1,111

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	5,500	5,122	28,884	△0	39,506	21	21	39,528
当期変動額								
剰余金の配当			△534		△534			△534
自己株式の取得					—			—
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,429		1,429			1,429
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						30	30	30
当期変動額合計	—	—	895	—	895	30	30	925
当期末残高	5,500	5,122	29,779	△0	40,402	51	51	40,453

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	5,500	5,122	29,779	△0	40,402	51	51	40,453
当期変動額								
剰余金の配当			△493		△493			△493
自己株式の取得				△458	△458			△458
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,225		1,225			1,225
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						△114	△114	△114
当期変動額合計	—	—	732	△458	274	△114	△114	159
当期末残高	5,500	5,122	30,512	△458	40,676	△63	△63	40,612

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,419	2,027
減価償却費	689	683
長期前払費用償却額	143	143
差入保証金償却額	1	6
固定資産除却損	0	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△17	△8
株主優待引当金の増減額(△は減少)	1	1
その他の引当金の増減額(△は減少)	23	7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	30	2
受取利息及び受取配当金	△31	△29
支払利息	53	36
売上債権の増減額(△は増加)	△710	765
たな卸資産の増減額(△は増加)	7	△388
仕入債務の増減額(△は減少)	255	△266
カード未精算勘定の増減額(△は減少)	△175	△168
未収入金の増減額(△は増加)	△15	△46
長期未収入金の増減額(△は増加)	—	△171
未払金の増減額(△は減少)	550	△587
長期預り金の増減額(△は減少)	△185	△155
預り金の増減額(△は減少)	△2	△0
その他	△32	△54
小計	3,005	1,798
利息及び配当金の受取額	19	268
利息の支払額	△53	△29
法人税等の支払額	△1,019	△1,383
法人税等の還付額	0	135
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,952	789
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△87,799	△96,800
有価証券の売却による収入	—	2,008
有価証券の償還による収入	87,800	95,300
供託金の預入による支出	△152	△6,162
供託金の返還による収入	—	10,859
有形固定資産の取得による支出	△34	△132
無形固定資産の取得による支出	△56	△693
投資有価証券の取得による支出	—	△6,000
投資有価証券の償還による収入	—	5,000
資産除去債務の履行による支出	△9	—
差入保証金の差入による支出	△6	△33
差入保証金の回収による収入	16	△2
その他	1	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△240	3,346

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△458
配当金の支払額	△534	△493
ファイナンス・リース債務の返済 による支出	△119	△98
財務活動によるキャッシュ・フロー	△654	△1,049
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,057	3,085
現金及び現金同等物の期首残高	14,105	15,163
現金及び現金同等物の期末残高	15,163	18,249

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループの報告セグメントは、パチンコプリペイドカードシステム関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
1株当たり純資産額	2,919.10円
1株当たり当期純利益金額	87.32円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,225
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,225
普通株式の期中平均株式数(株)	14,037,190